

200/300シリーズマネージドスイッチでのマルチキャストルータポートの設定

目的

マルチキャストルータは、マルチキャストパケットを認識して目的の宛先に転送するルータです。マルチキャストルータポートは、マルチキャストルータに接続するポートです。スイッチは、マルチキャストストリームとIGMP/MLD登録メッセージを転送するときに、マルチキャストルータポート番号を含めます。これにより、接続されたマルチキャストルータはマルチキャストストリームを転送し、他のサブネットに登録を伝播できます。

この記事では、マルチキャストルータと200/300シリーズマネージドスイッチ間の接続を可能にするためにマルチキャストルータポートを設定する方法について説明します。

適用可能なデバイス

- SF/SG 200およびSF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

[Software Version]

- 1.3.0.62

マルチキャストルータポート

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、Multicast > Multicast Router Portの順に選択します。Multicast Router Portページが開きます。

ステップ 2 : VLAN ID equals to ドロップダウンリストから、マルチキャストルータの適切な VLAN ID を選択します。

ステップ 3 : IP version equals to ドロップダウンリストから、マルチキャストルータの適切な IP バージョンを選択します。

ステップ 4 : Interface Type equals to ドロップダウンリストから、適切なインターフェイスタイプを選択します。

ステップ 5 : [Go] をクリックします。クエリーに一致する適切なインターフェイスが表示されます。

手順 6 : 各インターフェイスの目的の関連付けタイプに対応するオプションボタンをクリックします。

- ・ Static : マルチキャストルータポートは静的に設定されています。
- ・ Dynamic : ポートは、MLD/IGMP クエリによってマルチキャストルータポートとして動的に設定されます。
- ・ Forbidden : このポートで IGMP クエリまたは MLD クエリが受信されている場合でも、このインターフェイスをマルチキャストルータポートとして設定することはできません。このポートで Auto Detect multicast router ports がイネーブルになっている場合、設定は成功しません。
- ・ None : このインターフェイスは現在マルチキャストルータポートではありません。

注 : Dynamic オプションは表示専用です。マルチキャストポートのダイナミック学習は、

IGMP SnoopingページとMLD Snoopingページでイネーブルにできます。

手順 7 : [APPLY] をクリックします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。